

令和8年5月26日

報道機関 各位

第71回「しあわせの花 すずらん」贈呈式を開催 ANAグループから全国の赤十字病院と関連施設へ「すずらん」の寄贈

日本赤十字社(本社:東京都港区、社長:清家篤)は、5月26日に武蔵野赤十字病院(東京都武蔵野市)にて、第71回「しあわせの花 すずらん」贈呈式を実施し、ANAグループからすずらんの花としおりを寄贈いただきました。

すずらんの贈呈は、昭和27年に岩手県の青少年赤十字団が自分たちで摘んだすずらんを抱えて病床を訪れ、入院患者を励ましたことに始まります。昭和31年からは、ANAグループの社会貢献活動の一環として長きにわたりご協力いただいております、今年で71回目を迎えました。

本日ご寄贈いただいたのは、北海道千歳市近郊で栽培された「すずらんのブーケ」88束、「すずらんの切り花」2520本、すずらんの爽やかな香りが漂う「しおり」1万5030枚です。「しあわせ」の花言葉を持つすずらんの可憐な香りの便りは、ANAグループ社員の皆さまから患者さんの幸せと健康への願いが込められており、毎年患者さんやそのご家族にとっても喜ばれています。





しおりを受け取った患者さんからは、しおりのデザインについて「すてきですね」との喜びの声や、「いい香りですね」といった言葉が寄せられました。

なお、各病院（一部除く）でも贈呈式を執り行い、本日より順次、全国 51 カ所の赤十字病院や関連施設などの利用者様に届けられます。

本件にかかるお問い合わせ先

日本赤十字社 広報室 <https://www.jrc.or.jp/media/>